

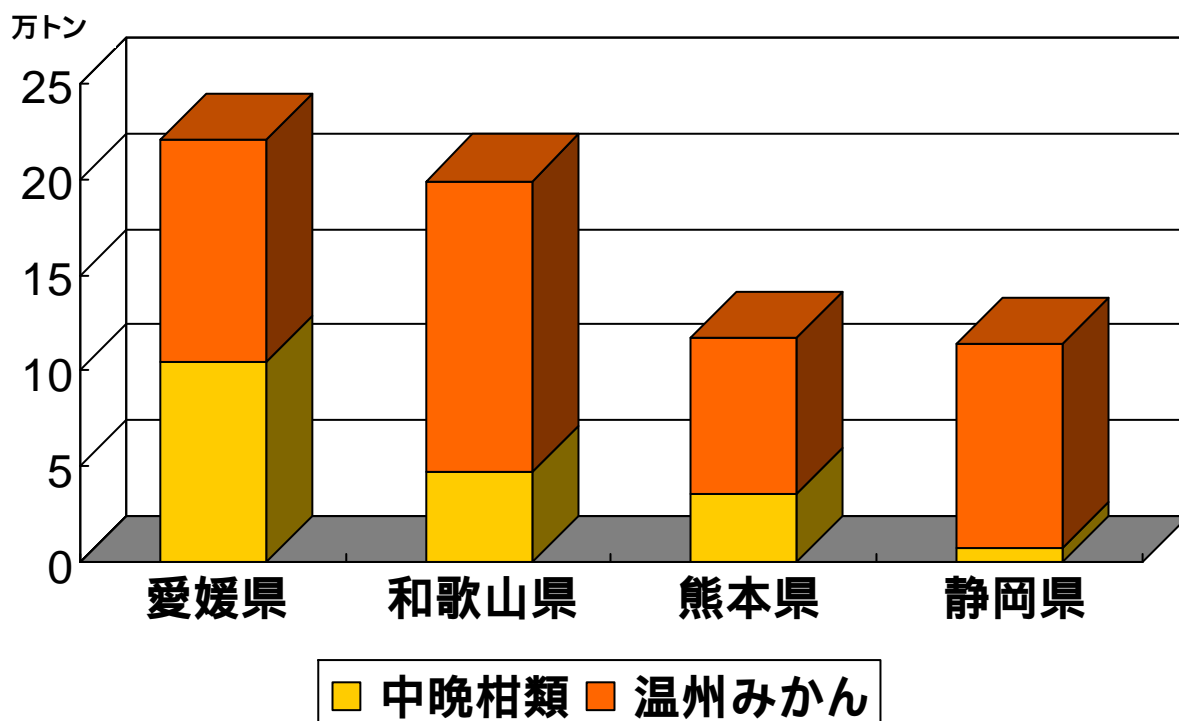
## 愛媛県産かんきつの生産量37年連続日本一！

愛媛県では、現在、温州みかんやいよかんに加え、愛媛果試第28号（紅まどんな）や甘平、せとかななどの新しいかんきつへの転換を推進し、バランスのとれた産地を目指しているところですが、このたび、愛媛県の平成22年産かんきつ類の生産量が、前年産に続き全国1位であることが確定しました。

「かんきつ日本一」の記録は、農林水産省が公表している温州みかん（平成24年5月公表）と中晩柑類（平成24年11月公表）それぞれの統計数値を合計した結果、昭和49年以降、少なくとも37年連続となっています。

統計では、いよかんなど、1,000トン以上の主要なかんきつ類25品種でみても、9品種の生産量が1位となっており、引き続き、この品種の品揃えを生かし、秋の温州みかんから、初夏の河内晩柑まで、それぞれの旬のおいしい果実を全国の消費者の皆様にお届けしてまいります。

### かんきつ類の生産量の比較(22年産)



# 愛媛県が生産量日本一の主な中晩柑類 9 品種（22 年産） （全国生産量が 1,000 t 以上の品種）

いよかん



生産量 48,575 t  
全国シェア 90.1%

ぼんかん



生産量 9,568 t  
全国シェア 64.5%

清見



生産量 7,984 t  
全国シェア 45.1%

河内晩柑



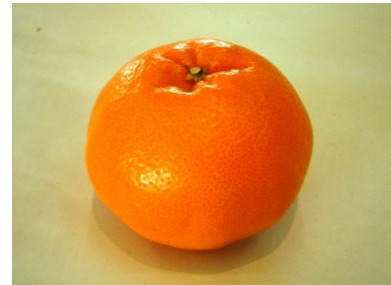
生産量 5,530 t  
全国シェア 62.7%

せとか



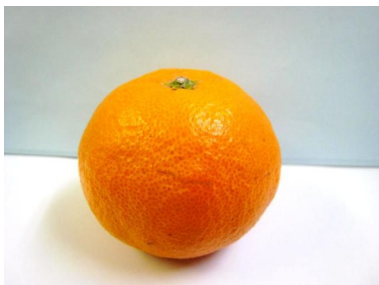
生産量 2,159 t  
全国シェア 68.5%

はるみ



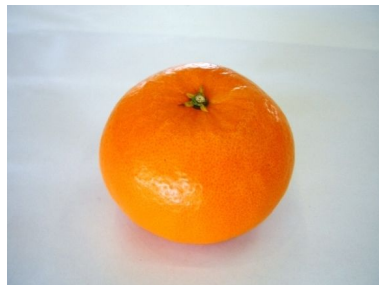
生産量 1,395 t  
全国シェア 30.4%

カラ・南津海



生産量 919 t  
全国シェア 46.8%

はれひめ



生産量 878 t  
全国シェア 80.0%

はるか



生産量 520 t  
全国シェア 43.6%